






〈本体商品の取付情報〉




年 式	型 式	車 種	最大取付数		本 体 の 取 付 方 法						オプション	
			ト レ ー ド イ ン	ア ド オ ン	キ ット レ ス	取付キット使用			備 考	1D		2D
						型 番	主な付属品	希望小売価格 (税別)		46 サイズ		46 サイズ
H22/10~H24/6 注1	ABA-FN2	標準の異形 ラジオ付車			×					注2	×	×
		D.OPのイン ターナビ付車 (2D窓口付) 注3	2D		×	KJ-H45DE①	 P	5,500円	注4,5,6,7	◎	◎	

- (注1) 本車両はH22/10に輸入限定発売された2010年モデルのシビック Type R EUROです。
 (注2) 標準装備のAM/FMチューナー付CDプレーヤーは、クラスター一体の異形ラジオでステレオの取付けは不可 (2D窓口クラスターのオプション設定はありません)。
 (注3) ディーラーオプションのインターナビ付車の場合で、2D窓口クラスター付車の場合。
 (注4) 取付キットに同梱のサイドブラケットとパネルをセットし、ガムテープなどでステレオに固定した後、クラスター窓口の表側から挿入し、サイドブラケットと純正ブラケットを共締めして取付けます。なお、共締めする際、ステレオ本体に付属のネジでは長さが届かない場合がありますが、その場合は取付キットに付属のネジなど (M5×8またはφ5×10タッピングネジ) を取付けるステレオに応じて使用します。但し、一部のステレオ本体には特定 (長さやサイズなどが異なる) の取付ネジを使用するものがあり、その場合に長さが不足で届かない場合には、別途ネジを用意する必要があります。なお、使用するネジがステレオ本体およびその取付説明書に指定された長さ以上に入りすぎてしまうと、ステレオ本体の故障の原因になりますので、その場合は、適切な長さのネジを用意していただくか、別途ワッシャーなどで調整して取付ける必要があります。
 (注5) 車両側のアンテナコネクタが角型2Pタイプ (GT) コネクタのため、取付キットに同梱のアンテナ変換コネクタ (GT→JASO) を使用して接続します。
 (注6) リアカメラシステム (オプション) 付車の場合はリアカメラが使用不可になります。
 (注7) 車両の照明付オーディオリモートコントロールスイッチは使用不可になります (別売のホンダ専用ステアリングリモコンアダプター、およびステアリングリモコンケーブルの使用可否については未調査で不明です)。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに 化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)		 接続方法は取付キット内の 取付説明書に掲載。	P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

〔別売オプション関係の記号〕 …… ホンダ車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
	FMダイバーシティ アンテナ変換コードが必要	FMダイバーシティ方式アンテナ車にトレードイン取付けをする場合で、パイオニア・FMダイバーシティ機能内蔵チューナーデッキアンプ/ハイダウェイチューナーを取付ける時には、別売のアンテナ変換コードRD-AN33 (2,000円、税別) を使用します。
	車両の純正ステアリング リモコンが使用可能	別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 (注) ……純正ステアリングリモコン付車でも、グレードや仕様等により使用できない場合がありますのでご注意ください。
	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27VⅡ◎ (12,000円、税別) がシート取付ボルト部に取付可能です (車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27VⅡ◎付属のロッドが使用できない場合もあります)。 (注) …… KW-27VⅡ◎は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット						注記 B	ボックスタイプ						ユニットタイプ			サテライト				
			TS-V173S	TS-C1730S	TS-F1730S	TS-C1630S	TS-F1630S			TS-X480G	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510				
3ドア	ドア	①	×	×	◇②	×	×								×	×	×	×					
	キット使用	③	☒	□		□	□																
	キット使用	④	☒	□		□	□																
	インナーバッフル	⑤	☒⑥	☒⑥	☒	☒⑥	☒																
	後席側面	①⑦	×	×	◇②	×	×								×	×	×				×	⑩	
	キット使用	③⑦	☒	□		□	□																
	キット使用	④⑦	☒	□		□	□																
	インナーバッフル	⑤⑦	☒⑧	☒⑧	☒	☒⑧	☒																
	Rシェルフ								◎	◎	○⑨												

※H22/10～H24/6車のドア/後席側面には、インナーバッフルUD-K714（希望小売価格21,000円、税別、2個1組）/UD-K614（希望小売価格10,000円、税別、2個1組）を使用して「TS-Z132PRS（スピーカー使用）」の取付けが可能です（但し、ドアの場合は端子を上方向にして取付け、トリム側のグリル部裏側の円形リブにスピーカーブラケットの取付ネジが僅かに当たる取付けになり、後席側面の場合は端子を上方向にして取付け、グリル部裏側の円形リブに当たるため円形リブを2mm切取加工する必要があります）。

※H22/10～H24/6車のラゲッジルームアンダーボックスの床部には「TS-WX610A」の取付けが可能です（スピーカー本体とラゲッジルームアンダーボックスのリッドの間に約30mmの隙間がありますが、アンダーボックスのリッドは強度が強いため保持部材は不要です）。取付けは床部鉄板にあるスペアタイヤ取付用のネジ穴に取付けますが、カーペットのネジ穴位置に穴をあけてカーペットの上から直接取付けます（取付けに使用する付属品：①、③、④、⑤、⑥、⑪、⑬、⑭～⑲）。

注記

- ① 純正スピーカーは1ヶ所がネジ止めのクイックマウントスピーカーです。
- ② スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。端子を上方向にして取付けます。
- ③ カースピーカー取付キットUD-K116（希望小売価格3,000円、税別、2個1組）使用で可。端子を下方向にして取付けます。
- ④ カースピーカー取付キットUD-K122（希望小売価格3,000円、税別、2個1組）使用で可。端子を上方向にして取付けます。
- ⑤ インナーバッフルUD-K714（希望小売価格21,000円、税別、2個1組）/UD-K614（希望小売価格10,000円、税別、2個1組）/UD-K524（希望小売価格4,000円、税別、2個1組）使用で可。取付面に向かって端子を右斜め上方向にして取付けます。なお、バッフルは鉄板穴の下部に隙間があかないように最も下側に寄せて固定します。
- ⑥ トリムのグリル部裏側の円形リブに、UD-K524使用時はスピーカーフレームが僅かに当たり、UD-K714/UD-K614使用時はスピーカー取付ネジの頭が少し当たりますが、円形リブの切取加工は不要でそのまま取付可能です。
- ⑦ 純正リアスピーカーを外す場合はリアサイドトリム全体を外す必要はありません。取外しはアームレスト部のカバー（はめ込み）を外し、スピーカーグリルが装着されているクォーター・パネル（取付ネジ6本とフックはめ込み）を外してスピーカーを取外します。
- ⑧ UD-K714/UD-K614使用時は、クォーター・パネルのグリル部裏側の円形リブにスピーカー取付ネジの頭が少し当たるため、円形リブを約2mm切取加工する必要があります（スピーカー取付ネジ4本のうち上部の2本が当たりますが、ネジ頭の当たる部分のみを切取加工しても構いません。なお、当たる部分を切取らないと、クォーター・パネルが元通り取付けられず外れやすくなります）。
- ⑨ 付属スピーカーを使用してボルト取付け可。シェルフは樹脂成型ボードで厚み（約12～14mm）があるため、穴あけ加工は多少やりにくいと思われれます。
- ⑩ リアピラートリムの裏側にリブがあるためブラケットが入らず取付不可（リブを切取って取付けても、ヘッドクリアランスがとれないため取付不可）。
- ⑪ リアピラートリムの最後方位置にリブを避けてブラケットを取付け、スピーカーを後方斜め上方向にして取付けます（後席乗員の頭部やヘッドレストには当たりません）。
- ⑫ リアピラートリムの最後方位置にリブを避けて取付けても、ヘッドレストやシートに当たるため取付不可で、トリムの方前寄りではヘッドクリアランスがとれず取付不可。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	☒	取付可（別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）	☒	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
☒	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
○	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可（別売の「スピーカー」使用）
●	取付可（鉄板加工が必要）	▲	取付可（別売の「スピーカー」使用で、鉄板加工が必要）
○	取付可（スピーカーに付属のスピーカー使用）	□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）
●	取付可（スピーカーに付属のスピーカー使用で、鉄板加工が必要）	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
△	条件付きで取付可（注記参照）	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

(CIVIC TYPE R EURO-1010-DH139-17)